

指定管理導入施設実績評価シート（令和5年度）

		施設所管課	都市計画部公園緑地課
施設名	大石緑地スポーツ村（一部を除く。）		
指定管理者	おおつ協会都市公園グループ（大石）		
指定期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日		
指定管理料	年額 4,763,000 円（令和 5年度）	（総額 4,763,000 円）	
設置目的	スポーツ、レクリエーション利用の場を提供するとともに、維持管理コストの軽減を図り、効率的な管理運営を目的とする。		
業務内容	・テニスコート24面、グラウンド、多目的芝生エリア等の管理運営 ・施設の設備管理		

所管課 総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
	B（良好）	1年を通して、施設の設置目的も理解し、目的に沿った管理運営であった。 当施設については、昨年度に引き続き4月から12月にかけて再整備工事を行っており、限られた面数での運営となった。一方で、完工後の1月からは24面での運営となったが、利用者への周知等を行うことで、大きなトラブルなく運営を終えた点は一定評価できる。

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
I 実施体制	施設の設置目的の達成 □ 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B（良好）	施設の設置目的を理解し、利用者ファーストによる管理運営に努めた。また、テニス利用を中心に教室を開催し、利用促進に取り組んだ。	B（良好）	施設の設置目的を理解し、目的に沿った管理運営を行っていた。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 □ 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 □ 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 □ 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 □ 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B（良好）	事業計画に基づき、適材適所を考慮し適正な配置を行うとともに、職員の健康管理などに努めた。また法令を遵守した上で年末年始除き休日関係なく対応できるよう職員を配置した。	B（良好）	事業計画どおりの人員配置であった。また、労働条件等についても、適正であった。
	職員の研修 □ 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B（良好）	一部研修・教育については、事業計画と実施時期が異なったものの、その他については事業計画どおり実施した。	B（良好）	一部研修については、実施時期が事業計画と異なっていたものの、概ね計画どおり研修等を実施していた。
	法令等遵守 □ 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B（良好）	職員のみならず委託業者にも契約書への記載は勿論、契約時に誓約書の提出を行うなど、反社会的勢力、不法就労防止など法令順守の周知徹底を図り、コンプライアンスの向上に努めた。	B（良好）	関係法令等を遵守していた。
	個人情報保護・情報公開 □ 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法（実地調査）	B（良好）	個人情報が含まれた書類については、施錠可能な文書棚に保管・管理を行い、廃棄についてはシュレッダーを使用して適切に管理を行った。	B（良好）	協定書に基づき、個人情報が記載された文書等を、施錠できるロッカーにて適切に管理していた。
	管理記録 □ 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 □ 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B（良好）	業務日誌・点検報告書については、各業務ごとに保管・管理を行った。	B（良好）	業務日誌や点検報告書等を適切に保管していた。
	連絡体制 □ 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 □ 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B（良好）	大津市担当部署とは電話・メールにて報告を行い、月次報告書や事業報告書等はグループ内でチェックし情報共有や確認等を行ったうえ提出した。	B（良好）	市と指定管理者間の連絡体制等は問題なく実施されていた。また、事業報告書の提出についても、適切であった。
	緊急時対応 □ 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 □ 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B（良好）	事務所内に緊急連絡先一覧を掲示し、有事の際にグループ内で迅速に対応できる体制を整えていた。職員への指導はミーティング等で定期的の実施した。	C（課題含）	指定管理者内危機管理連絡網を管理事務所に掲示し、緊急時には、すぐに関係各所に連絡できる体制を整えていた。しかしながら、消防法に基づく自衛消防訓練について、3月次が未実施であったことから課題とする。
《 I 総 括 》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】			B（良好）		B（良好）	

指定管理導入施設実績評価シート（令和5年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ 内 容 ・ 水 準	施設管理 □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B (良好)	開閉時間は厳守し、事故防止、安全確保のためハザードマップを作成し、危険箇所の掲示を行い利用者の安全確保に努めた。	B (良好)	規定の開館時間等を遵守していた。また、施設のハザードマップを作成し、利用者の安全確保に取り組んでいた。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	利用者数は+5,788人と目標を達成し、稼働率は全体で+1.9%と達成できたので利用状況の観点からは適正な水準であった。 R5 …50,088人:36.9% 目標…44,300人:35.0%	B (良好)	利用者数については、計画比で増加していたものの、利用件数については、計画比88%程度であった。 令和5年度については、前年度に引き続き再整備工事を実施していたことから、概ね適正な水準と判断できる。
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	テニスコート抽選を含め利用者と相互確認しながら対応した。またスタッフには接遇研修を行うなど、窓口・電話対応も接客スキル向上に努めた。	B (良好)	利用者対応については、概ね適切であった。また、備品の貸出についても適切であった。
	業務運営(全体) □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	事業計画どおり実施した。利用促進に関しては教室や空き情報の告知を活用し、促進に向けた活動を行った。	B (良好)	概ね事業計画どおりであった。また、施設の空き状況等をホームページを通じて周知を行い、利用促進に取り組んでいた。
	自主事業運営 □ 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B (良好)	事業計画どおり自主事業を実施し、満足度向上にむけ申込書等で利用者の要望を聞きとり、希望にそった教室を開催をした。	B (良好)	概ね事業計画どおりであった。一部事業については、講師の都合等により未実施であったものの、全体としては、利用者のニーズに沿った事業の実施に取り組んでいた。
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	日常の清掃・施設の保守点検等は年間管理において契約を締結しており、仕様書の回数通り実施した。植栽管理については、定期的に行い、美観を保つ運営を行った。	B (良好)	施設の管理については、仕様書どおりであった。また、植栽管理についても、状況に応じた維持管理を行っていた。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	ホームページを積極的に活用し、抽選案内、テニス教室案内、空きコート状況、公園に関する情報を発信をした。	B (良好)	ホームページについては、適宜更新を行い、抽選案内やテニス教室の案内などの情報発信を行っていた。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	光熱費高騰の中、利用していない箇所での照明の消灯等で必要最低限の使用で省エネを行い環境への配慮につなげた。	B (良好)	必要最低限の電気使用に努め、コピー用紙の裏紙を利用するなど、省エネ等環境への配慮に努めていた。
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	アンケート(要望・改善)用紙を作成し実施した。その結果を改善するよに努めた。	B (良好)	口頭での要望については、適宜対応していた。また、アンケートによる意見聴取にも取り組んでいた。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	上記の内容と同様にアンケート(要望・改善)用紙を作成し実施した。その結果を管理運営に反映し運営をした。	B (良好)	通年でアンケートを実施しており、2月には施設利用に関する一斉アンケートを行い、対応可能な案件については、迅速に対応していた。
《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準10項目／当施設10項目】			B (良好)		B (良好)	
Ⅲ 収 支 等	経理事務 □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	B (良好)	売上用の専用口座を設置し、ミスのない出納ができるようにした。経理処理はダブルチェックする体制をとった。料金・減免についても条例に準じて徴収を行った。	B (良好)	指定管理者内の経理指導の下、帳簿記帳・つり銭管理・収入の入金などの経理執行を、適切に行っていた。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入―支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	当初予算を下回る結果となったが、前年度よりは施設利用収入の観点では微増(+540,550円)することができた。 R5…12,478,630円 R4…11,938,080円	B (良好)	収支とも、計画比10%以内に収まっていたことから、概ね適正な水準であるといえる。
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B (良好)	修繕については直営スタッフによる作業を行い、経費削減に努めた。委託業者には相見積もりをとるなど経費削減に努めた。	B (良好)	軽微な修繕等については、直営で対応していた。また、再委託についても適切に実施していた。
	《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設3項目】		B (良好)		B (良好)	
Ⅳ そ の 他 （ 独 自 の 取 組 等 ）	その他 □ 努力事項として掲げた「利用者にとってより良い環境づくり」の取り組みを推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	より良い環境づくりの観点から、公園施設の維持管理や修繕については地域住民の声を大切に実施した。	B (良好)	施設の維持管理については、地域住民の声を聴きつつ実施していた。
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価【当施設1項目】		B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和5年度）

主な成果 (全体)	使用料(利用料)	目標	13,134,000 円	⇒	実績	12,478,630 円
	稼働率	目標	35.0 %	⇒	実績	36.9 %
	利用者数	目標	44,300 人	⇒	実績	50,088 人
	【指定管理者コメント】					
	大津市・共同体ともに連絡を取り合い安心・安全はもちろん、快適で市民に親しまれる公園づくりを念頭に維持管理に努めた。また、テニス教室を中心にアイス・パンの販売を園内で実施し、来園者に気持ちよく利用していただけるよう努めた。					
【施設所管課コメント】						
前年度に引き続き、4月から12月にかけて再整備工事を行っており、完工後の1月からは24面での運営となったが、利用者への案内強化等の対応により、大きなトラブルなく1年間の運営を終えた点は、一定評価できる。 利用料金収入については、計画時の目標に届かなかったものの、稼働率については目標を上回っていたため、概ね適正な水準であるといえる。						

自主事業 実施による成果	＜主な自主事業の実施状況＞				
	事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況 (実施・追加・未実施)	特記事項(「未実施」の場合はその理由)
	テニス教室	自主事業	滋賀県テニス協会からの講師による初・中級者向けのテニス教室	実施	
	テニスクール	自主事業	日本体育協会テニス講師による中級者むけテニス教室	実施	
	物品販売	自主事業	クラブハウス内にてパンやアイスの販売	実施	
	【指定管理者コメント】				
	テニス教室・スクールに関しては、初心者から中級者にむけて様々なニーズに応えられるよう幅広く対応した結果、参加者の増加につながった。また、利用者の利便性向上の観点からはじめたパンの販売も1年をとおして好評であった。				
	【施設所管課コメント】				
	テニス教室やテニスクールについては、参加者の上達度に合わせた内容の教室を実施しており、利用者の満足度の高い内容となっていた。また、飲食物の販売により、当施設の利便性の向上に寄与していた。				

課題及び 課題解決 の結果	【指定管理者コメント】
	1月から全面利用(24面)に対する運営については、一部(コート周りの柵)を除いては問題はなく行った。また、同時に年間調整や毎月の抽選についても利用者と相互確認しながら対応した。常日頃からの利用者とのコミュニケーションをはかり駐車場やコート割りなど利用者のマナー向上にもしっかり取り組んだ。
	【施設所管課コメント】
前年度に引き続き、4月から12月にかけて再整備工事を行っていたが、利用者への周知等により、問題なく運営を行われていた。また、1月以降、24面での運用についても、トラブルなく終えたことは一定評価できる。	

特記事項等	
-------	--

※評価基準: 項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順:

指定管理者自己評価

提出

所管課評価

通知

指定管理者

送付

行政改革推進課(ホームページ等により結果公表)